

宇津志谷第1砂防堰堤竣工式・宇津志地区簡易水道施設引渡式

次 第（予 定）

開式

式辞 中部地方整備局長 梅山和成

挨拶 本巢市長 藤原 勉

祝辞 衆議院議員 武藤 容治
岐阜県議会議員 松村 多美夫

来賓紹介

感謝状授与 地元用地提供者 5名

施工業者披露

久寿玉開披 地元園児を含む来賓者

簡易水道施設引渡式 本巢市長 藤原 勉
中部地方整備局長 梅山 和成

閉式

土砂災害を防ぐ宇津志谷第1砂防堰堤が完成!!



流域面積 $A=0.88\text{km}^2$ 河床勾配1/7.4



施工前の溪流状況（倒木を多数確認）



宇津志谷第1砂防堰堤を下流から望む

堰堤タイプ : 透過型堰堤(鋼製スリットT型)
堰堤諸元 : 高さ $H=13\text{m}$ 堰堤幅 $L=54.5\text{m}$ 天端幅 $B=3\text{m}$
コンクリート量 $V=2,740\text{m}^3$ 鋼材 $W=44\text{tf}$
整備量 : 土砂 約 $33,000\text{m}^3$
流木 約 430m^3
整備率 : 土砂(着手前 4% → 完成時 100%)
流木(着手前 0% → 完成時 100%)
工事費 : 約4億円 (工事期間H22.10~H25.7)

宇津志谷第1砂防堰堤の完成に伴い水道施設も新しくなりました



従来の簡易水道施設



改修した取水堰



新設簡易水道施設



国道157号に流出した土砂状況(平成元年災害)
(本巢市根尾板所地先)



近隣の溪流 中沢(平成元年災害)
(本巢市根尾中地先)



地震断層観察館(平成14年災害)
(本巢市根尾水鳥地先)

写真提供:本巢市(旧根尾村)

【流域および施設の概要】

揖斐川支川根尾川の上流域は、荒廃が著しいことから直轄砂防として昭和43年より事業を実施してきましたが、当該溪流(宇津志谷)は平成元年の災害を契機に直轄砂防事業区域に編入された区域です。宇津志谷には、谷止工(旧根尾村)はあるものの砂防施設が無く、河道や山腹斜面にはこれまでに流出した土砂や倒木などが不安定な状態で堆積しており、土砂災害がおきやすい状況でした。本堰堤は、根尾川本川に溪流内の不安定な土砂が流入することにより河床が上昇することに起因する洪水や流下した倒木が橋梁を塞いでおこす災害から地域を守るための施設です。

